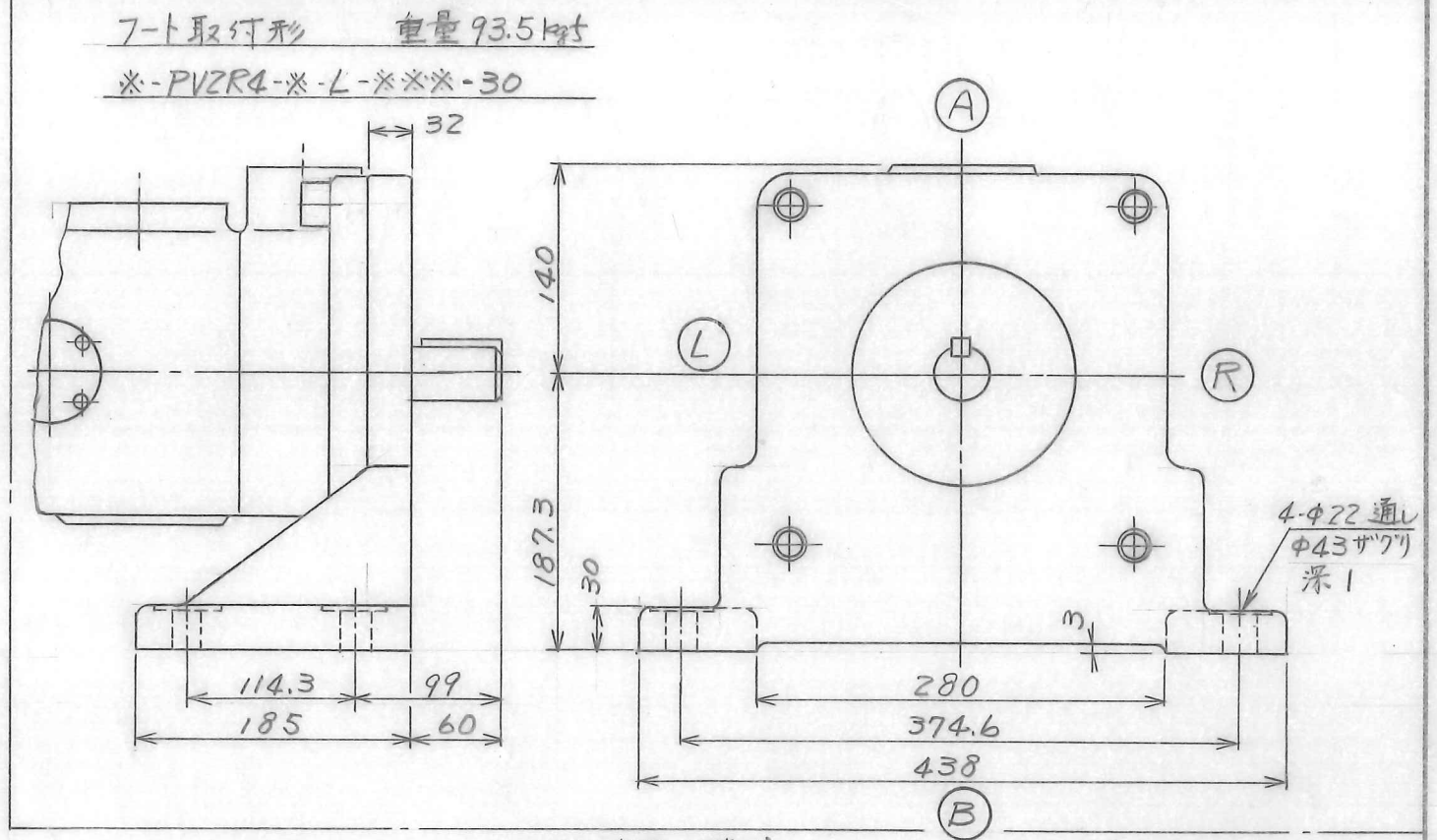
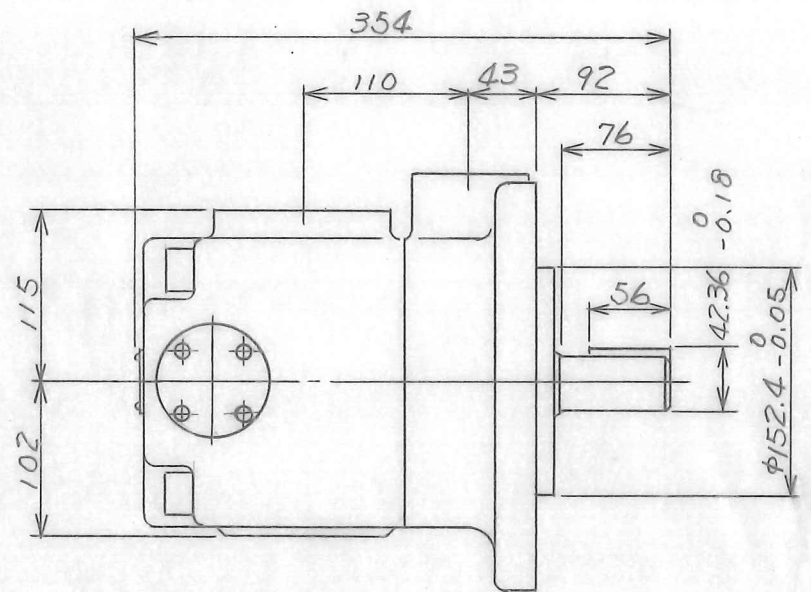


管フランジ取付面は SAE J518 4ボルト
スプリットフランジに準拠している。

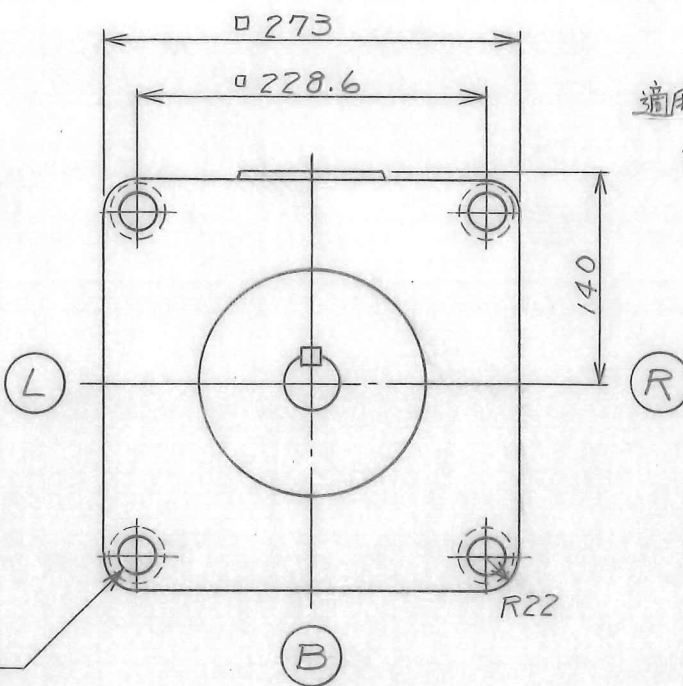


モデル番号の構成



フランジ取付形 重量 68.5kgf
※-PV2R4-※-F-※※※-30

4-φ21.5 通し
φ39 サワリ 深1
(ウラ側)



※-PV2R4-237-F-RAA-30

適用流体記号
F: リン酸エステル系
作動油使用の
場合のみ記入

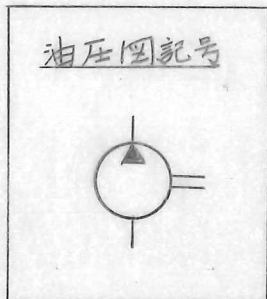
シリーズ番号
押しのけ容積の呼び
136, 153, 184, 200, 237

取付形式
F: フランジ取付形
L: 7-ト取付形

設計番号
吸込みポートの向き
(軸端より見こ)
A(標準), B, R, L

吐出ポートの向き
(軸端より見こ)
A(標準), B, R, L

回転方向(軸端より見こ)
R: 時計方向(標準)
L: 反時計方向



更新 P59.021 3/8 日 120.05	日付 DATE 82-5-17	製図 DRAWN 橋川	YUKEN KOGYO CO., LTD.	
	承認 APPROVED 吉野	検図 CHECKD 平尾		形式 MODEL NO. ※-PV2R4-※-※-※※※-30
	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION	FILE NO. 193	名称 NAME ※-PV2R4 形 単段 ベンポンプ	図番 DWG NO. PA310476-7-1 (1/4)
	油圧図記号	油圧図記号	油圧図記号	油圧図記号

定格

最高使用圧力	-----	表1参照
回転速度	-----	表2参照
吸込み圧力	-----	表2参照

使用油について

作動油の種類	-----	表1参照
作動油の推奨粘度グレード	-----	ISO VG 32 ~ 46
使用粘度範囲	-----	20 ~ 400 mm ² /s Δ
使用温度範囲 (ただし上記粘度範囲にご注意ください。)	-----	表2参照

使用上の注意

- 1, 作動油の管理
作動油の汚染管理には十分注意を払い、汚染度はJIS B 9933 (ISO 4406) 23/21/18 または、NAS 12級以内にしてください。なお、吸込みラインには100 μ m (150メッシュ) のタンク用フィルタを、タンクの底から50mm以上離して必ず設けてください。
- 2, 軸接続上の注意
軸接続の際はできるだけフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。
なお、駆動軸とのズレはTIR.0.1mm、角度誤差が0.2°をこえないでください。
- 3, 起動上の注意
起動時または長時間休止後に運転を行う場合、油を吸込みにくいことがあります。そのときは吐出し側にて空気抜きを行うか、または空気抜き弁 (モデル番号: ST1004) を設けてください。
- 4, ポンプ取付上の注意
タンク内の油面がポンプより下側にある場合には吸込みポートを上向きにして使用することを推奨いたします。
- 5, 管フランジキット
ポンプには管フランジキットが付属されておりませんので、ご使用の際には下表を参照のうえご注文ください。

対応するポート (呼び口径)	管フランジキット番号 (注)	
	ねじ込み形	溶接形
吸込みポート (3)	※-F5-24-A-10	※-F5-24-B-10
吐出しポート (1 1/2)	※-F5-12-A-10	※-F5-12-B-10

管フランジキットには取付けボルトおよびOリングが付属されます。

(注) 管フランジキット番号

※-F5-※-※-10

適用流体記号

F: りん酸エステル系作動油のみ記入

6, 水グリコール系作動油使用上の注意

水グリコール系作動油をご使用の場合、シャフトオイルシール部より軽微な油漏れが発生します。
(油漏れの目安: 500mL/6ヶ月)
ポンプベースに適切な容量のトレイを設置してください。

Δ 7, 使用圧力の注意

使用圧力は必ず1MPa以上にてご使用ください。

表1 Δ

モデル番号	理論 押し のけ 容積 cm ³ /rev	最高使用圧力 MPa						
		石油系		水グリコール系		W/Oエマ ルシヨ ン系 作動油	りん酸 エステル 系作動油	脂肪酸 エステル 系作動油
		Δ 耐摩 耗性 作動油	R&O 作動油	耐摩 耗性 作動油	非耐摩 耗性 作動油			
※-PV2R4-136	136	17.5	14	16	7	7	14	14
※-PV2R4-153	153							
※-PV2R4-184	184							
※-PV2R4-200	201							
※-PV2R4-237	237							

表2 Δ

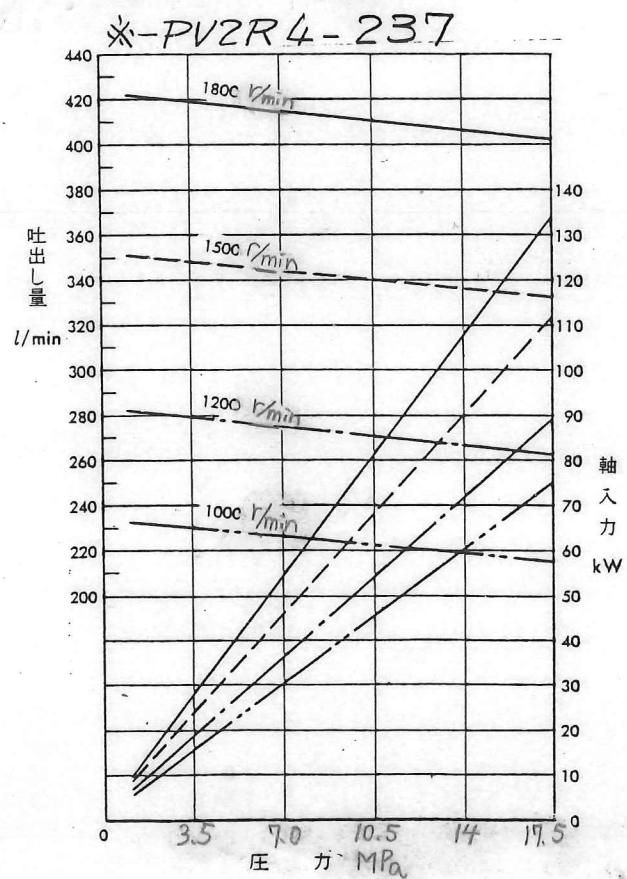
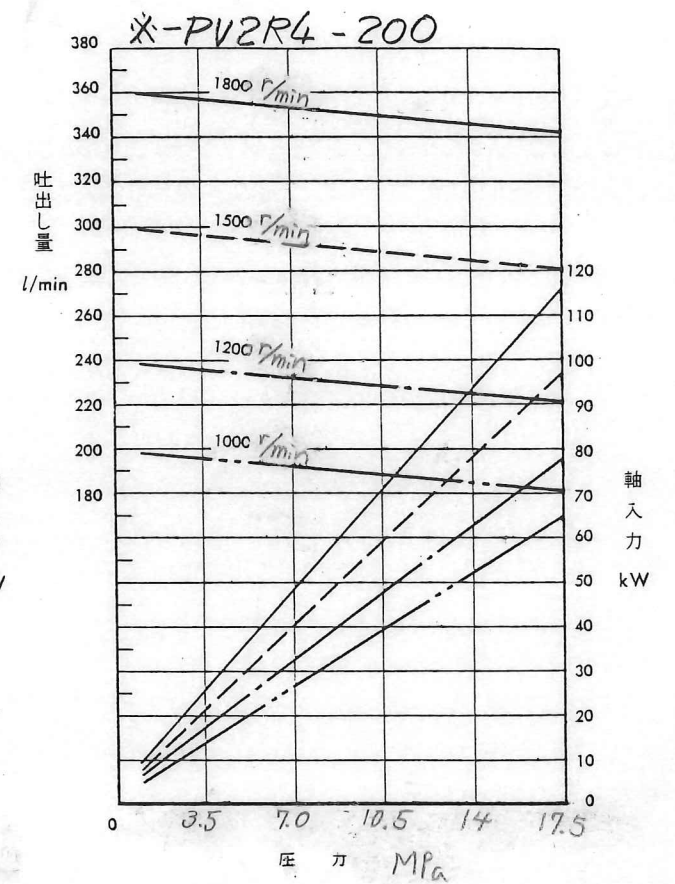
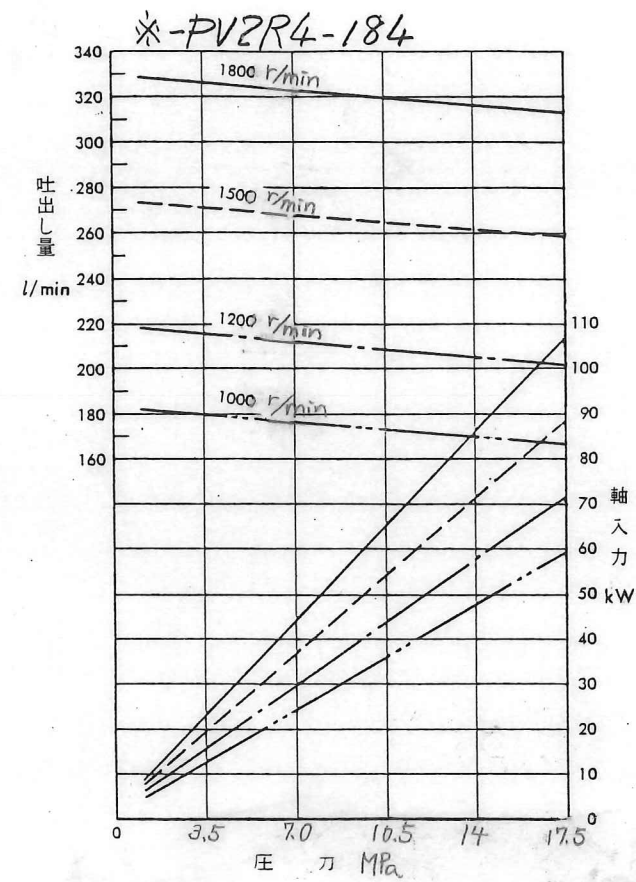
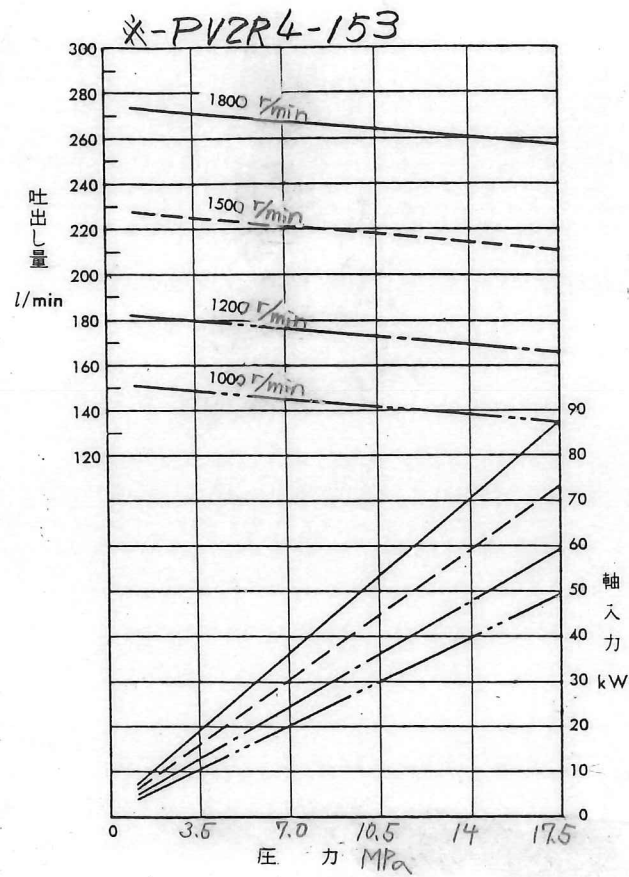
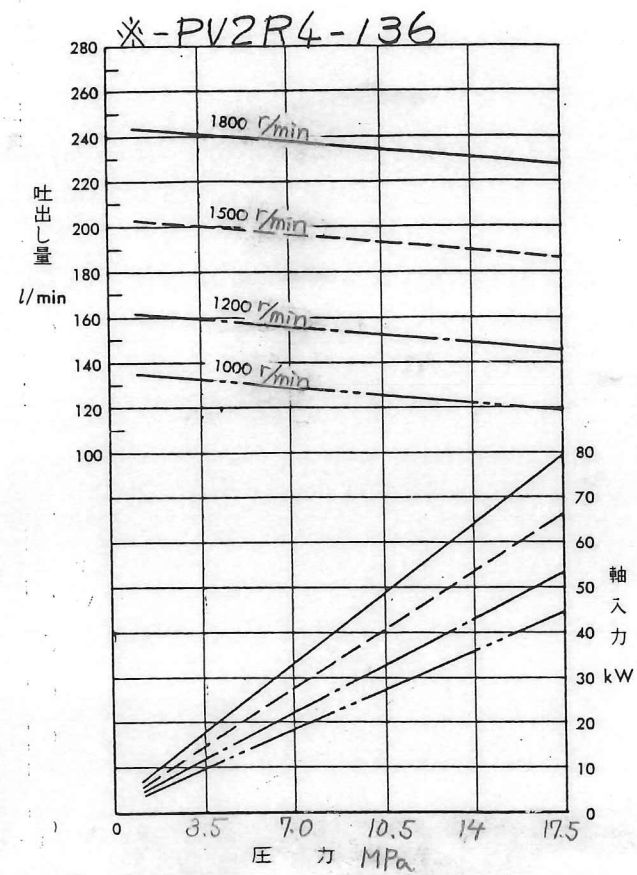
作動油の種類	回転速度		吸込み圧力		使用温度範囲	
	最高 r/min	最低 r/min	最高 kPa	最低 kPa	最高 °C	最低 °C
石油系作動油	1800	600	+30	-20 ※	70	0
脂肪酸エステル系作動油					50	0
水グリコール系作動油	1200	600	+30	-16	50	5
W/Oエマルシヨ ン系作動油					70	0
りん酸エステル系作動油					70	0

※ PV2R4-237は回転速度1700r/minを超えてご使用の場合には、最低吸込み圧力が-13kPaに制限されます。



林 江幡 片野 王 8/23 1/18 9/27 4/18 P16-078 P16-006 P99-078 P96-057 X1 全 X3 X2 Δ X1 SYM REVISIONS DATE SIGN	DATE	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD. MODEL NO. NAME DWG NO.	
	APPROVED	CHECKED		
	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		FILE NO.	PA310476-7-5 (2/4)
			193	

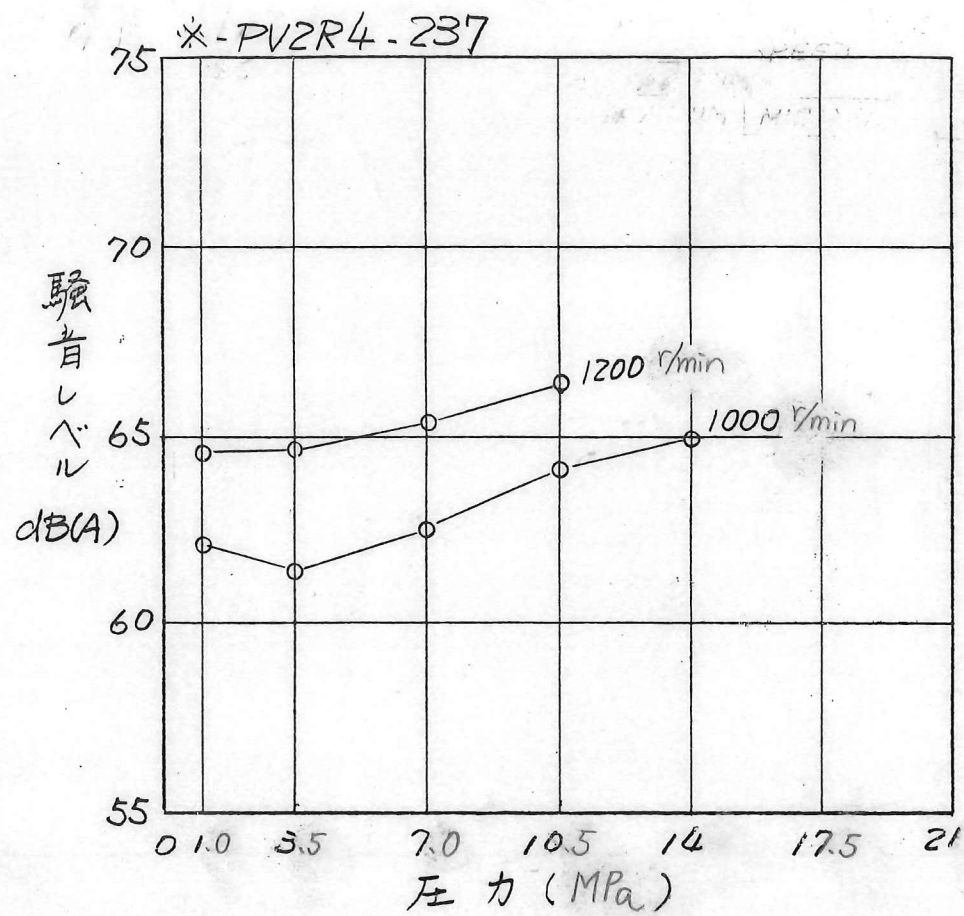
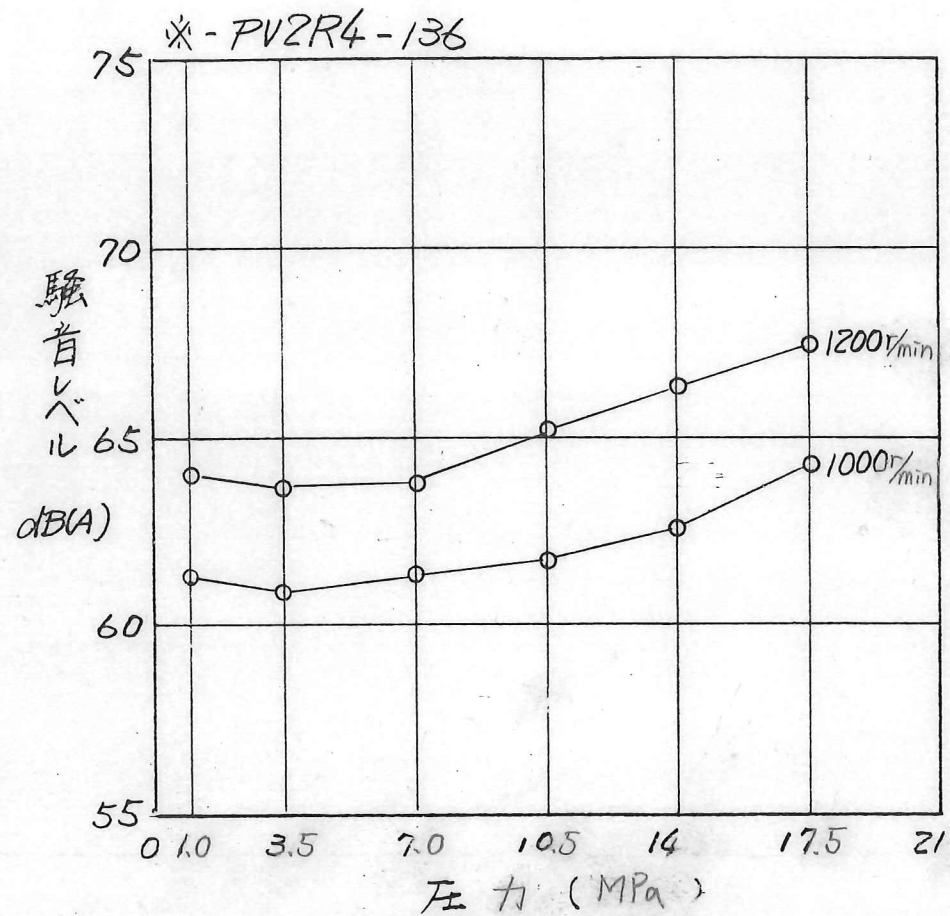
△※-PV2R4形単段ベ-ンポンフ
 作動油粘度 20 mm²/secにおける特性



片野 9/25 1999-078	SIGN	日付 DATE	製図 DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD. 形式 MODEL NO. 名称 NAME 図番 DWG NO.
	DATE	承認 APPROVED	検図 CHECKD	
	REVISIONS	三角法	THIRD ANGLE PROJECTION	
	SYMBOL	FILE NO.	193	

△

※-PV2R4 形ベ-ンポン-ノ騒音特性 (代表値)
 作動油粘度 20 mm²/sec (ISO VG 32)
 騒音 40 dB(A) 以下
 測定位置 ポンプ後方 1m



△x1 P99-078 9/27片野 SYM REVISIONS DATE SIGN	日付 DATE	製図 DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD. 形式 MODEL NO. 名称 NAME 図番 DWG NO.
	83-5-17	橋川	
	承認 APPROVED	検図 CHECKD	
	若野	平尾	
	三角法	THIRD ANGLE PROJECTION	
	FILE NO.	193	PA310476-7-1 (4/4)